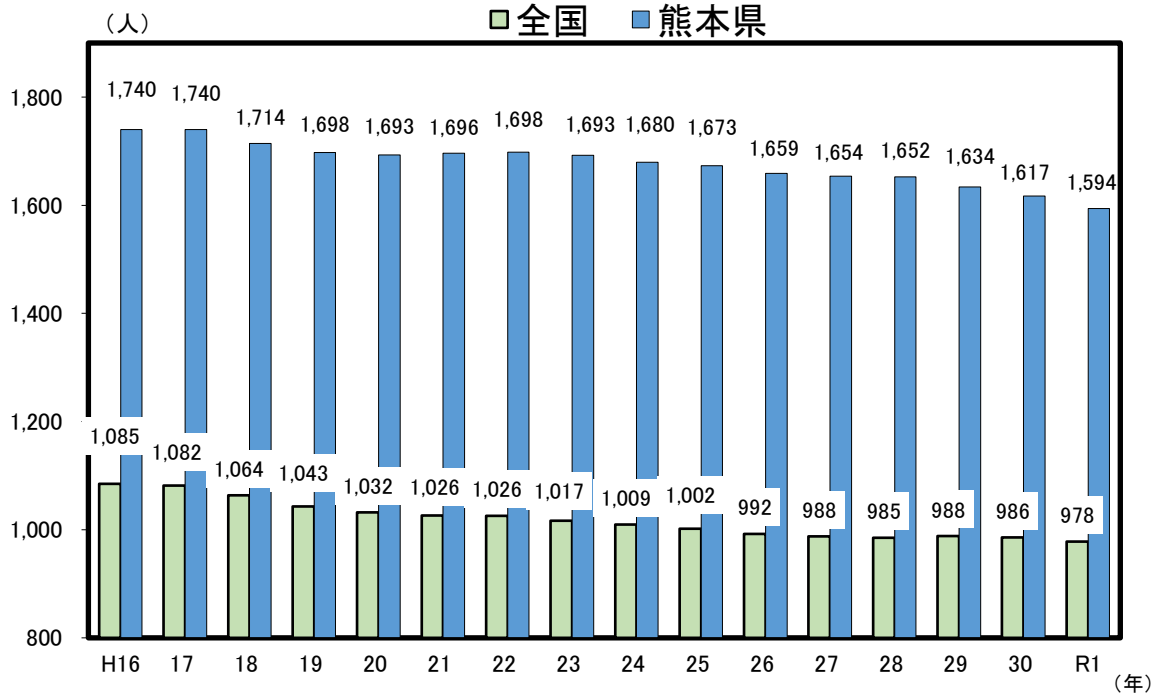


熊本県と全国の人口十万人当たり1日平均在院患者数の推移



解 説

【概要】

令和元年度熊本県の人口一人当たり国民医療費は41万円で、全国平均を5万8千円上回った。

また、令和元年の人口十万人当たりの1日平均外来患者数は1,176人、同じく在院患者数は1,594人、更に平均在院日数は38.2日と、いずれも全国平均を大きく上回った。

人口十万人当たり1日平均在院患者数の年次推移をみると、全国も熊本県も平成16年以降概ね減少傾向となっている。

○国民医療費

当該年度内の医療機関等における保険診療の対象となり得る傷病の治療に要した費用を推計したもの。医科診療費、歯科診療費、薬局調剤医療費、入院時食事・生活医療費、訪問看護医療費等が含まれる。

保険診療の対象とならない先進医療等、入院時室料差額分、歯科差額分等、不妊治療の生殖補助医療などに要した費用は含まない。

更に、正常な妊娠・分娩、健康診断・予防接種等、固定した身体障害のために必要とする義眼や義肢等の費用も含まない。

○外来患者

新来、再来、往診及び巡回診療患者の区別なく、すべてを合計したものをいい、同一患者が2つ以上の診療科で診療を受け、それぞれの科で診療録が作成された場合は、それぞれの診療科の外来患者として取扱う。

○1日平均外来患者数

年間外来患者延数÷当該年間日数

○在院患者

病院の全病床及び診療所の療養病床に、毎日24時現在在院している患者

○1日平均在院患者数

年間在院患者延数÷当該年間日数

○平均在院日数

年間在院患者延数

$$= (\text{年間新入院患者数} + \text{年間退院患者数}) \div 2$$

資料 出 所	調 査 期 日	調査周期
*1「国民医療費」 厚生労働省	令和元年度	毎年
*2, *3, *4「病院報告」 厚生労働省	令和元年	毎年